

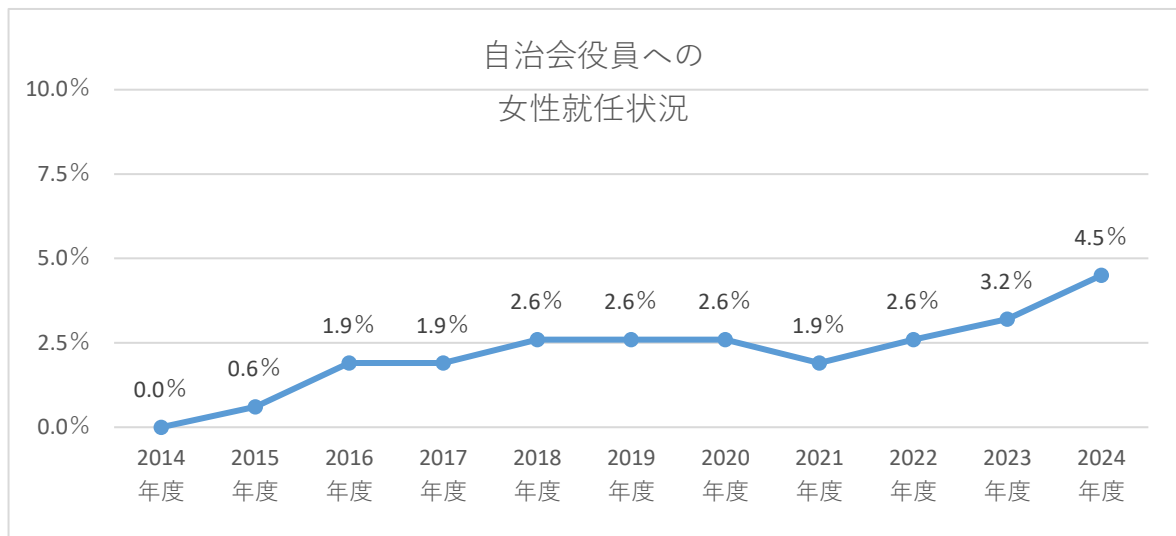
第3次宍粟市総合計画（前期基本計画）策定に関する資料

〔参考資料〕

【基本目標4】 多様な個性が活躍する、時代に対応したまち

	頁
1 自治会役員への女性就任状況	1
2 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する意識	
3 市内の在留外国人の推移	2
4 3区分年齢の各地区の状況	
5 一般会計歳入歳出の状況	3
6 公共施設の老朽化の状況	4
7 地域運営組織とは	
8 【K G I】目標値設定の考え方	5

1 自治会役員への女性就任状況

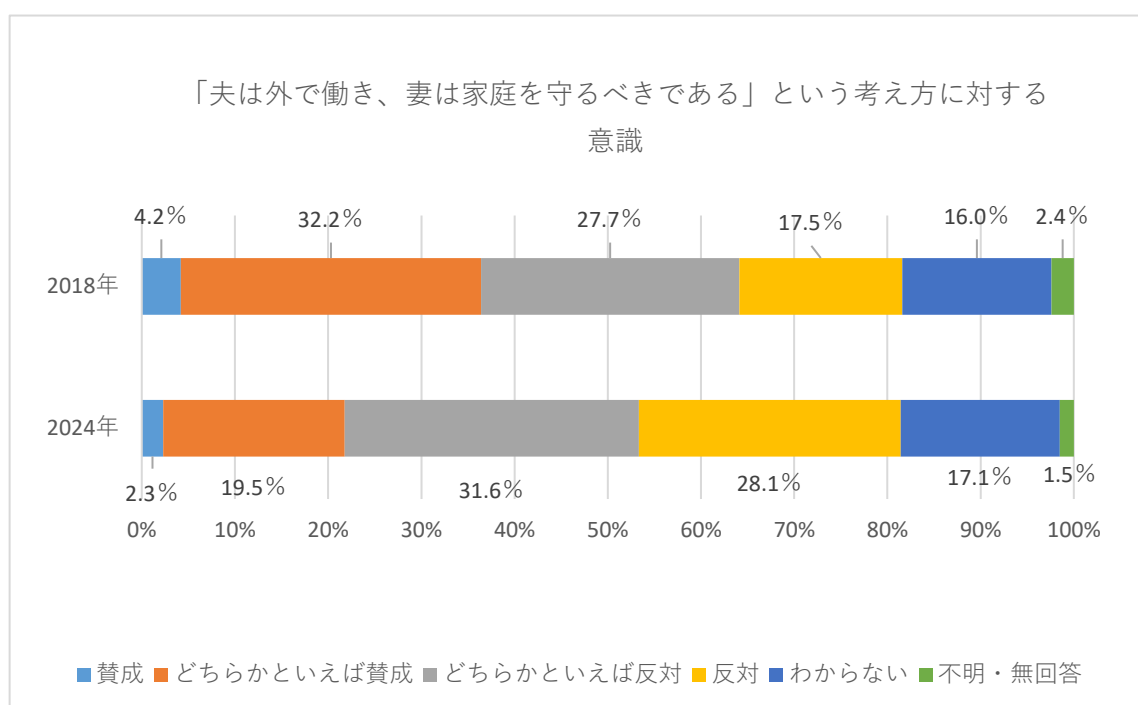


年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
割合	0.0%	0.6%	1.9%	1.9%	2.6%	2.6%
人数	0人	1人	3人	3人	3人	4人

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
割合	2.6%	1.9%	2.6%	3.2%	4.5%
人数	3人	3人	3人	5人	7人

役員は自治会長、自治会副会長、自治会会計の3役 [第2次宍粟市男女共同参画プラン]

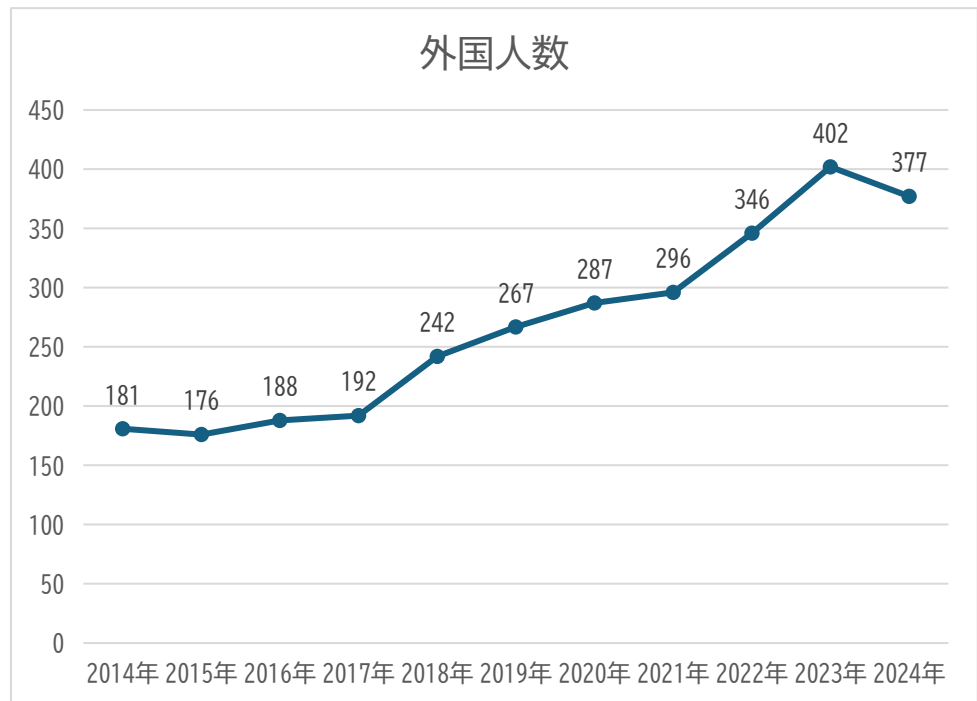
2 家庭における夫婦の役割分担（アンケート結果）



[第2次宍粟市男女共同参画プラン]

3 市内の在留外国人の推移

年	人数
2014年	181
2015年	176
2016年	188
2017年	192
2018年	242
2019年	267
2020年	287
2021年	296
2022年	346
2023年	402
2024年	377

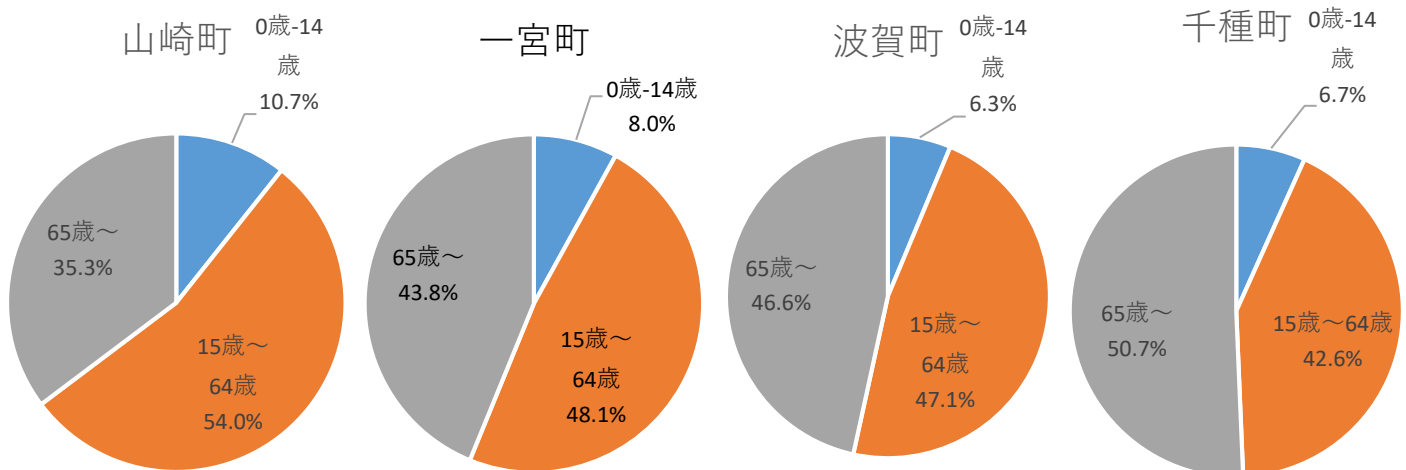


[兵庫県ホームページより作成]

4 3区分年齢の各地区の状況

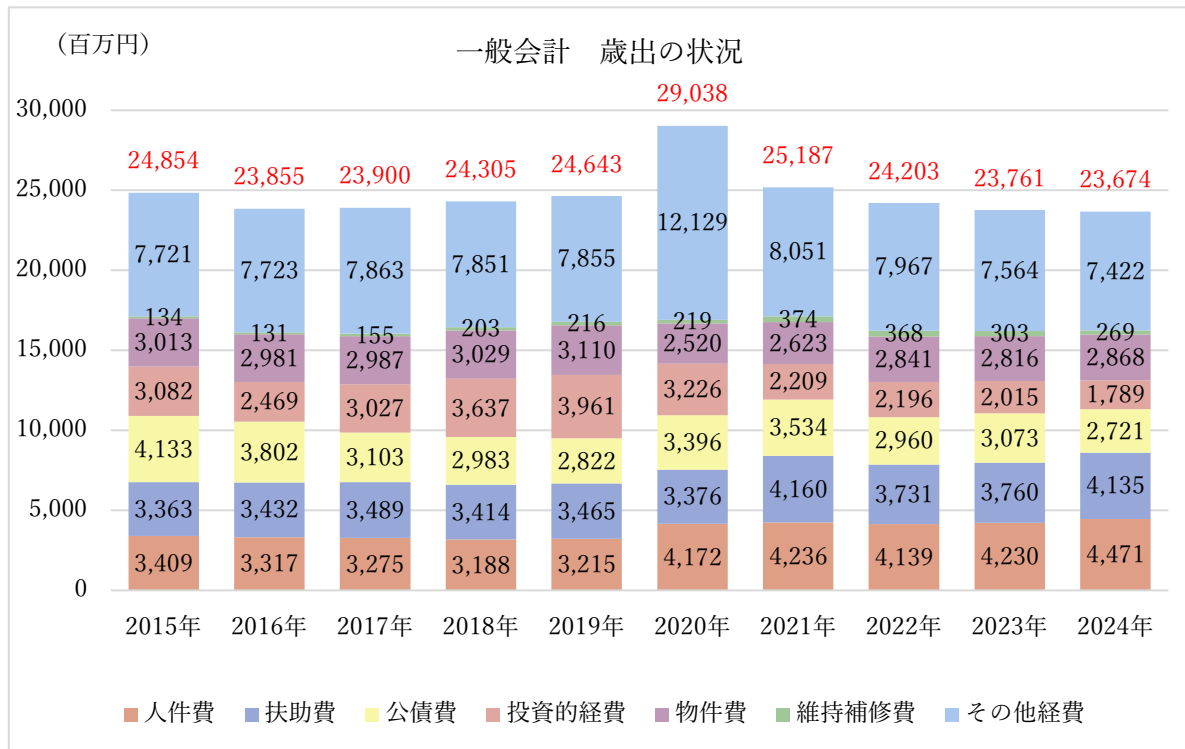
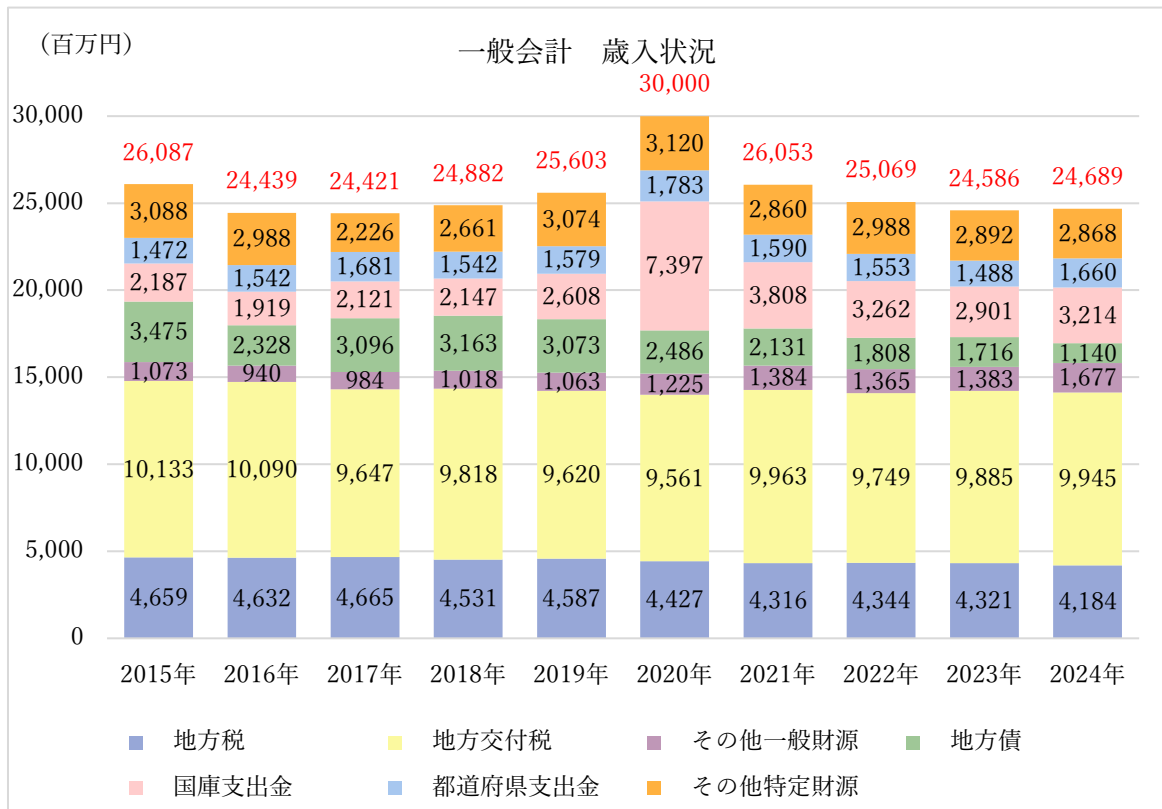
	0歳-14歳	15歳~64歳	65歳~	合計
山崎町	2,236	11,305	7,376	20,917
一宮町	539	3,228	2,938	6,705
波賀町	179	1,338	1,322	2,839
千種町	152	963	1,145	2,260
市全体	3,106	16,834	12,781	32,721

基準日 令和8年4月1日

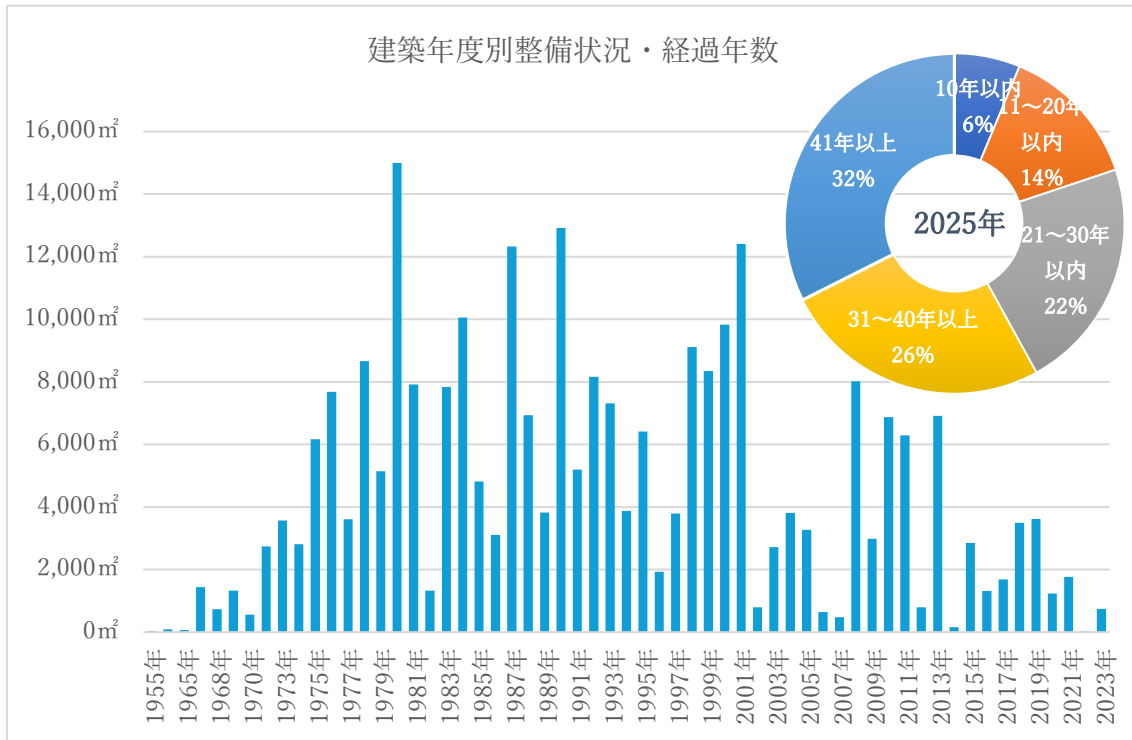


[住民基本台帳より作成]

5 一般会計歳入歳出の状況



6 公共施設の老朽化の状況



[宍粟市公共施設等総合管理計画（第2次）]

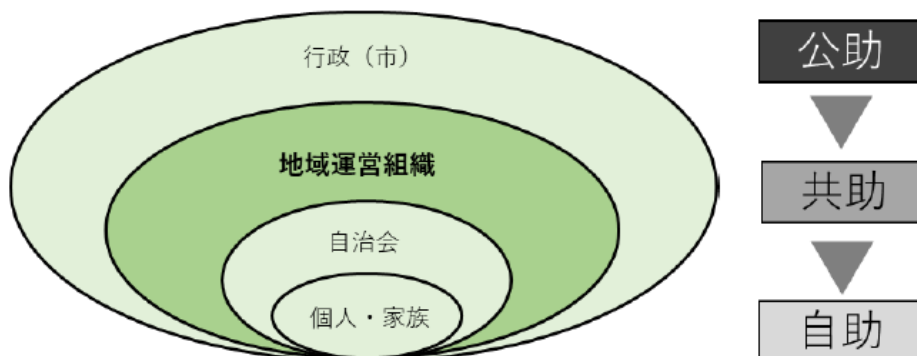
7 地域運営組織とは

(1) 地域運営組織とは

前述のとおり地域課題は複雑化・多様化し、一方で人口減少により担い手は減っていく状況において、これから地域課題に対応していくためには、多様な個人・団体、行政が力を合わせ、知恵を出して協働で取り組むことが不可欠です。

また、地域活動の基礎となってきた自治会も、少子化、高齢化が進み、これまでどおりの活動を続けることが困難になってくることが予想され、従来の活動に加えて新たな取組を始めることは難しいと考えます。

このような状況において、地域を代表し、多様な個人や団体が課題解決に向けて話し合い実行していくうえでのプラットフォームとなり、さらには相互補完の仕組（図表6）により、単独では立ち行かなくなりつつある単位自治会（集落）を維持していくための組織が地域運営組織です。



[宍粟市参画と協働のまちづくり指針]

指標	単位	過年度実績値 (R 2 年度)	現状値 (R 7 年度)	目標値 (R 1 3 年度)
社会通念・慣習・しきたり等において「平等になっている」と感じている人の割合	%	—	10.0	50.0
【目標値の考え方】	市民アンケート調査を現状値とし、めざす社会の目標値として設定。第2次穴粟市男女共同参画プラン(改訂版)の目標設定に準じる。			
自治会役員に女性が就任している自治会の割合	%	—	4.5	10.0
【目標値の考え方】	自治会運営への女性の参画を促進し、男女共同参画社会実現のための気運を高めることを目標とする。第2次穴粟市男女共同参画プラン(改訂版)の目標設定に準じる。			
コミュニティ支援員配置地区	%	—	2	7
【目標値の考え方】	地域運営組織の設置に向けた地域での協議を支援するため、コミュニティ支援員の配置地区を年1地区程度ずつ段階的に増やすことを目標としている。			
公共施設等の延床面積削減率 (平成 28 年度比)	%	—	2.3	9.3
【目標値の考え方】	現在の公共施設の維持管理等に投資している費用(投資的経費)と将来に必要となる更新改修費用の推計値を比較し、削減目標を設定している。			